

管打楽器部会主催演奏会
Oboe Masterclass
ミニコンサート&公開レッスン

マテュー・プティジャン
Matthieu Petitjean



© Edouard Brane

PROGRAM

<ミニコンサート Mini Concert>

Schuman/In Abendlied

In 12 Gedichte : No.10 "Stille Tränen"

Poulenc/Leocadia : "Les chemins de l'amour"

Saint-Saens/Sonate : 1st and 2nd mvt

伴奏/Piano 久保美結/Miyu KUBO (院2年)

<公開レッスン Masterclass>

- 鯛中 莉衣/Rii TAINAKA (付属高校1年)
No.10, 11 from W.Ferling 48Etudes
- 及川 愛澄/Azumi OIKAWA (大学2年)
I, II from G.Silvestrini 6Etudes
- 加藤 葵/Aoi KATO (院1年)
C.P.E.Bach Sonate g-moll
- 足立 渚/Nagisa ADACHI (オケアカ1年)
R.Strauss Konzert

入場無料 ・ お申し込み不要

2025. 5/19 (月)
17:30~20:30
東京音楽大学
池袋キャンパス
B スタジオ

モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団 首席オーボエ奏者、エコールノルマル音楽院教授

パリでミシェル・ジブローに師事し、UFAM コンクール (1位) やキエリ国際コンクール (3位) など数々の賞を受賞。パリ国立高等音楽院に進み、ジャック・ティスのもと最優秀の成績で修士号を取得。イギリスのレディ・バービロリ国際オーボエコンクールでフランス人として初めて第1位を獲得した。

その後、ドイツに移り、クラウス・ベッカー教授とインゴ・ゴリツキ氏に2年間師事。2009年にハノーファー国立歌劇場 (ニーダーザクセン州立歌劇場) の首席オーボエ奏者に就任。北ドイツ放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン放送交響楽団、フランクフルト国立歌劇場、バンベルク交響楽団、ブレーメン・フィルハーモニー管弦楽団、フランス放送交響楽団、フランス国立管弦楽団、ロマン地方スイス管弦楽団など、著名な欧州の管弦楽団でゲスト奏者として活躍する。

2013年にはミュンヘンのバイエルン国立歌劇場に加わり、ズービン・メータ、ファビオ・ルイーゼ、キリル・ペトレンコといった巨匠と共演する。

2014年、モナコのモンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団の首席オーボエ奏者に就任。

2016年~2024年、サイトウ・キネン・オーケストラに参加、同時にザールブリュッケン音楽大学で教鞭を執る。2024年9月、パリ エコールノルマル音楽院教授に迎えられた。

使用楽器 〈ビュッフェ・クランポン〉
オーボエ"レジェンド・ハイブリッド"

公開レッスン通訳: 木村 圭太 (専任講師)

お問い合わせ先: 国際交流センター
study_abroad@tokyo-ondai.ac.jp